

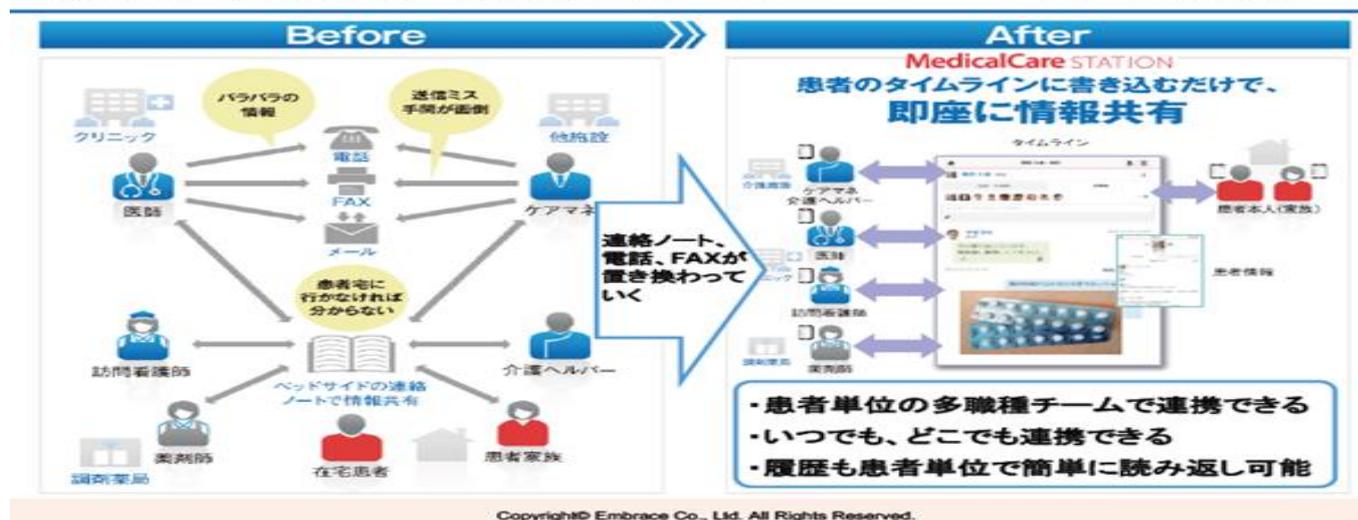
## 【平成 29 年 6 月】

### ＜医療と介護の連携＞「おおさき地区医介連ネットワーク」がはじまりました

大崎市医師会を中心に、多職種連携を進めるために、ICT（情報通信技術）のコミュニケーションツール MCS（メディカルケアステーション）を活用したネットワーク「おおさき地区医介連ネットワーク」がはじまりました。

このネットワークを活用することで、医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護ステーション等医療関係者、介護支援専門員、介護事業所の関係者等がタイムリーに情報を共有し一体となって在宅医療・介護連携に取り組んでいきます。

### 所属を越えた多職種連携コミュニケーションを実現



出典：日本エンブレース社資料より一部抜粋

### ＜認知症にやさしい地域づくり＞大崎市の認知症支援の取り組みについて発表しました

6月23日（金曜日）に認知症介護研究・研修東京センター（東京都）において開催された「認知症地域支援体制推進全国セミナー」において、大崎市民生部高齢介護課および社会福祉課地域包括ケア推進室職員が大崎市の認知症施策について発表しました。

大崎市では平成24年度より「いつまでもいきいきと認知症になっても安心して暮らせる大崎市」を目標に、地域包括支援センター及び行政の認知症地域支援推進員等が、市内の介護福祉施設や介護事業所等と連携し、認知症地域支援チームをつくり、認知症ケアについて継続した研修を行いながら、認知症講演会や認知症カフェの開催、認知症サポーター養成講座の実施、身近な場面での相談事業の実施等さまざまな地域づくりを進めています。

今後も、高齢介護課中心に関係者と連携し、認知症にやさしい地域づくりを進めていきます。

## その他の主な取り組み

### <地域ケア会議の推進>

6月16日（金曜日）平成29年度第1回大崎市自立支援型地域ケア会議を開催

### <医療と介護の連携>

6月21日（水曜日）大崎市在宅医療・介護連携支援センター事例検討会を開催

### <地域を支える仕組みづくり>

6月22日（木曜日）大崎市民生委員児童委員協議会大崎ブロック総会にて、大崎市民生部社会福祉課地域包括ケア推進室の職員が、大崎市の地域包括ケアシステムにおける地域づくりを報告

### <健康づくり（介護予防）・地域ケア会議の推進>

6月30日（金曜日）午後6時から大崎市役所北会議室にて、医療・介護関係者を対象に自立支援についての研修会「平成29年度大崎市地域ケア会議啓発研修会」を開催

### <医療と介護の連携>

大崎市在宅医療・介護連携支援センターによる地域資源調査（居宅介護支援事業所）を実施